

令和2年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第4回)

分析日: 令和2年10月28日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN($\mu\text{g/L}$)		PO4-P($\mu\text{g/L}$)		
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
			10月21日		10月21日		10月21日		10月21日	
桑名	木曾岬	8:30	17.4	21.7	10.7	23.7	244	195	21	53
	伊曾島(新田)	8:40	20.8	20.9	22.2	14.5	248	472	36	58
	城南	6:15	21.3	20.0	22.9	20.6	184	267	44	57
鈴鹿	下箕田	6:30	18.9	17.1	21.4	22.2	27	102	9	21
	浜田	11:00	19.5	21.0	21.4	22.2	19	58	3	14
	白子	11:20	19.4	19.5	22.2	22.2	11	94	9	18
津市		9:00	18.5	19.5	22.9	22.9	95	32	23	15
松阪	東黒部	7:30	19.0	18.2	21.4	18.3	95	170	14	12
伊勢湾	大淀	6:30			22.2	21.4	44	61	10	10
	今一色(台場)	8:43	16.5	20.8	18.3	22.9	197	75	24	14
	今一色(八幡)	9:11	16.5	21.1	21.4	23.7	105	64	17	12
鳥羽磯部	桃取町	12:00	19.7	21.5	22.9	24.4	15	29	8	8
	大答志		20.8	22.7	24.4	25.2	27	38	9	10
	答志上手		20.3	21.5	22.9	24.4	13	45	6	10
	菅島(表)	8:45	20.0	20.7	23.7	24.4	43	60	8	10
	菅島(裏)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	安楽島	10:00	20.4	22.4	23.7	24.4	41	33	10	10

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】		水温	比重	DIN($\mu\text{g/L}$)	PO4-P($\mu\text{g/L}$)
好適条件		8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温は、平年より低めで推移しています。比重は、平年並みで推移しています。現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。潮位は、潮位図に比べて-6cm ~ +40cmで推移しています。今後の動向に注意してください。				
桑名	栄養塩量は、十分量です。				
鈴鹿	栄養塩量は、下箕田で少なくなっています。浜田、白子で極端に少なくなっています。				
中勢	栄養塩量は、十分量です。				
南勢	栄養塩量は、大淀で少なくなっています。				
鳥羽	栄養塩量は、桃取町、答志上手で極端に少なくなっています。その他で少なくなっています。				

★栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

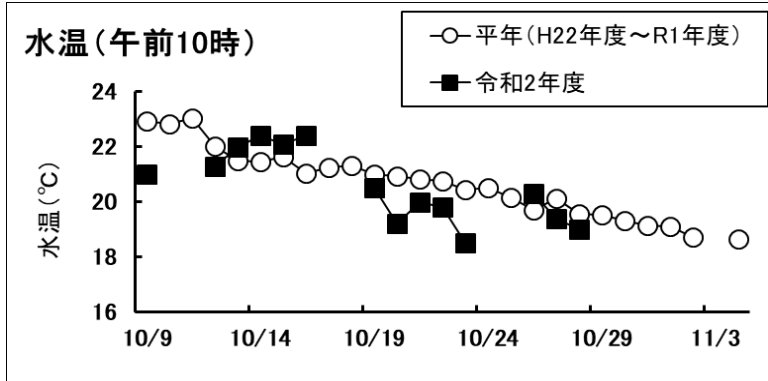
上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

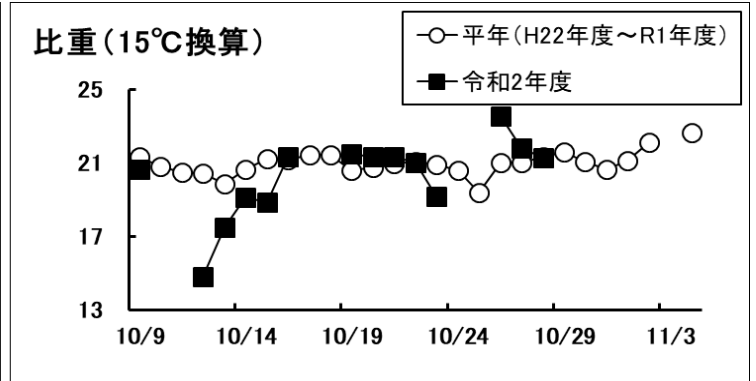


令和2年度 黒のり漁場調査(第4回)

【白子港の水温】



【白子港の比重】



【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
10月26日	木曾岬	990
10月27日	伊曾島(新田)	390
10月26日	城南	40
10月27日	鈴鹿市	下箕田 10,610
10月27日		浜田 8,690
10月27日		白子 4,150
10月27日	津市	550
10月27日	松阪 東黒部	290

採水日	漁協名	発生密度 (cells/mL)
10月27日	大淀	1,000
10月27日	今一色(台場)	190
10月27日	今一色(八幡)	530
10月26日	桃取	2,410
10月27日	大答志	5,340
10月27日	答志上手	3,140
10月27日	菅島	表 1,320
—		裏 —
10月26日	安楽島	750

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。